

2017年10月7日(土)~11月26日(日)

【講演会】 定員:40名 会場:自由民権資料館閲覧室 当日先着順(午後1時30分受付開始)

①演題 「多摩の豪農と在村文化」

日時 2017年10月22日 (日) 14:00~16:00

講師 清水裕介氏(中央大学人文科学研究所客員研究員)

②演題 「大沼枕山と多摩の豪農との交流」

日時 2017年11月12日 (日) 14:00~16:00

講師 安田吉人氏(中央学院大学講師)

【ミニレクチャー】 定員:40名 当日先着順

会場:自由民権資料館閲覧室

①演題 「細野喜代四郎の漢詩を読む」 日時 2017年10月15日 (日) 14:00~15:15

講師 杉山弘・井上茂信(当館学芸担当)

②演題 「松村弁治郎の漢詩を読む」

日時 2017年11月19日 (日) 14:00~15:15

講師 杉山弘・井上茂信(当館学芸担当)

【ギャラリートーク】 申込不要 14:00~(1時間程度) 日時 10月14日(土)、10月28日(土)、

11月11日 (土)、11月25日 (土)

会場 自由民権資料館企画展示室

町田市立自由民権資料館

〒195-0063 叮田市野津田町89**7番地** TEL 042-734-4508

開館時間 9:00~16:30

休館 日 月曜日

交 通 鶴川駅-0番バス乗り場より野津田車庫行・本町 田経由町田駅行で「綾部入口」下車

> 町田駅-小田急北口POPビル先21番バス乗り場 より本町田経由野津田車庫行·本町田経 由鶴川駅行で「袋橋」下車

町田市立自由民権資料館 2017年度第2回特別展

民権家の創作と精神世界

開催にあたって

自由民権家のなかには、政治運動や経済活動のかたわら、漢詩や和歌、俳句、小説などの創作に親しむ人びとがいました。町田市域の民権家たちは、大沼枕山や平塚梅花、真下晩菘らの漢詩人に大きな影響を受けています。彼らから学ぶことで、古今東西の思想を吸収し、教養や表現力を身に付けようと、熱心に教えを請うていました。

民権家が残した作品は、創作することで自身の思考を整理しているようであり、また、創作行為そのものを楽しんでいるかのようでもあります。いずれにも共通するのは、自分の思いを伝え、他者と共感し、事跡を後世に伝えようとするなど、自己の精神世界を外の世界へと繋げようとしているところです。

民権家の作品は、友人らに贈られたり公刊されるなどして、数多く伝えられています。しかし、ほとんど顧みられないのが現状で、民権家の創作活動は民権研究のなかでも未開拓な部分といえるでしょう。

今回の企画展では、民権家の創作作品に光をあて、作品に現れる民権家の思考、物事の感じ方に迫ってみたいと思います。



細野喜代四郎の書斎「処静小斎」 (小川・細野武文家)

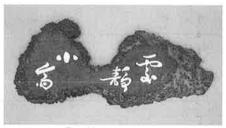


「処静小斎」の貼り交ぜ襖 (小川・細野武文家)



石阪公歴「人間万事働ーツダ」 (川崎市・西城崇士家)

本田定年揮毫の襖 (小野路町・細野利平家)



「処静小斎」の扁額 (小川・細野武文家)



千葉卓三郎「読書無益論」 (小金井市・深沢篤彦家)



